

比曾の子ども三匹獅子 「第63回福島県芸術祭」開幕行事に出演

9月1日、富岡町文化交流センター学びの森で、第63回福島県芸術祭の開幕行事が開催され、飯館村からは『比曾の子ども三匹獅子』が出演しました。

今年の県芸術祭は、相双地区を重点地区として開催され、開幕行事のステージには各市町村から12

の団体が出演しました。『比曾の子ども三匹獅子』は三番手で登場し、大きな舞台上で見事な舞いを披露しました。

飯館村の子ども達の熱演は、会場を大いに盛り上げました。舞い手は中学生を筆頭に、最年少は4歳です。幼い獅子が真剣に舞う愛らしさも、多くの人を魅了しました。



演舞に続いて、比曾芸能保存会代表の須藤一さんがステージ上でインタビューを受けました。須藤さんは、震災後の継承活動の難しさに触れながら「子ども達は遠くからも集まって練習をしています。発表の機会を増やして継承につなげていきたい」と語り、会場いっぱいの大きな拍手に包まれました。

勇壮な舞に感心した藩主から「九曜紋」をつけることを許された「比曾の三匹獅子」。300年の伝統を受け継ぎます。



相馬中村藩・相馬家の家紋「九曜紋」。



あなたと出会えてうれしい 楽しい なつかしい

第41回 いいたて村文化祭

10月27日(日) 午前9時30分～午後3時

交流センター「ふれ愛館」

総合文化展の表彰式その他、古本市、ドローン操作やセラピーの体験など各種イベントを開催。飲食・物販コーナーも設けられます(村カフェ753の店は26日)。また、福祉チャリティー祭りを同時開催。豪華賞品が当たる館内スタンプラリーも行われます。

個人・団体の多彩な作品が並ぶ総合文化展は24日～30日の午前9時～午後5時の開催です(土曜日は午後2時、日曜日は午後3時まで)。お見逃しなく!

問 交流センター「ふれ愛館」 ☎0244-42-0072

〈編集後記〉

敬老会へ取材に行った際に、参加した方々から「飯樋町の巻野さん?」「いつもお世話になってどうもない」と声をかけていただきました。小さいころ下校中に挨拶をしたおばあちゃんやおじいちゃんです。その頃より身長は伸びましたが、優しさや偉大さは皆様には到底かないません。飯館村を守り、支えてきた皆様に続いて、地域の担い

手として頑張っていると思います。(巻野) 県農業賞を受賞した13区営農組合。仲間を大切に、取引先の信頼を得て新たな農業の形を開拓してきた皆さんの並々ならぬ努力の軌跡が思い起こされました。比曾の子ども三匹獅子は、参加した子どもさんがさらに出てきているとのこと。継承に力を尽くす皆さんの思いをつなぐ、子ども達の誇り高き勇壮な舞に胸が熱くなりました。(星)